

新年のご挨拶

川根本町長 杉山嘉英



新年あけましておめでとう
ございます。

今年、川根本町の誕生を一つの契機として、人が輝く町、地域の資源を生かせる町、多くの人が役割を担っている町を目指してまいります。役場も「町民のためになるか」を価値判断の原点として、時代の要請に対応できる柔軟な組織運営を心掛けます。

今年、7月の長島ダム「森と湖に親しむつどい」、8月には「日本カヌー・ジュニア選手権大会」、11月には「全国お茶まつり」が全国から多くの方々の参加を得て開催されます。また、年間を通じて関連行事も多く開催され、来町者も多くなります。こうした事業をつうじて、地場産品の魅力や美しい景観の中の温泉郷を全国に発信していきたいと考えています。また町民一人一人がそれぞれの方法で、地域づくりに参加できる町を目指します。本年もよろしく願います。

癒しの里 川根本町の新春

川根本町教育長 澤村迪男

あけましておめでとうございます。

新町になって初めての新春を迎えました。新しい町、川根本町のうたい文句は「水と森の番人が創る癒しの里 川根本町」です。このような町になるには、まず本町のすべての住人にとって、心と体が真に癒される町であることが肝要です。とりわけ幼児・児童・生徒にとつての安心・安全を確保することは、極めて重要なことです。

本年は、この目標に向かっての出発の年になります。町が広大になり、慣れるまではなにかと不便な点もありますが、旧両町のよさを生かしつつ、すばらしい町になるよう心から念じます。



年頭のごあいさつ

川根本町まちづくり観光協会会長



望月孝之

あけましておめでとう
ございます。

「川根本町」が誕生して初めての新年を迎えました。新町は「お茶と温泉を活用し、住む人も、訪れる人も良いまちづくり」を目指しています。まちづくり観光協会は、こうした役割を着実に担っていきたいと考えております。地域の豊かな資源・魅力を情報発信し、多くの観光客に来ていただくこと。そして、そのことが町の多くの方々に波及効果をおよぼし、町の活性化につながることを、町民のみならずご理解と協力をいただきながら取り組んでいきます。特に今年、「長島ダム関連の全国行事」や「全国お茶まつり」という大きなイベントが予定されております。これを機に一層、川根本町を全国に向けて発信していきたいと考えておりますので、本年もよろしく願います。

あけまして

おめでたいお正月になります